

東秩父村立東秩父中学校

伝統文化体験



全学年

特色

故郷の歴史や文化を理解し故郷を誇りに思える生徒、伝統を引き継ぐ後継者の育成をねらいとする。

4月～9月の間の総合学習20時間を活用し、5つのコース(和紙、和太鼓、版画、三味線、童謡)に別れて学習する。その学習の成果を9月の文化祭で発表する。

各自希望のコースを選択し、全校縦割りに分かれて活動している。コース別体験学習の他に、学年別体験学習(1年竹縄づくり体験、3年郷土史跡巡り体験)も行っている。

すべての体験活動で地域の方々を指導者として招聘している。

生徒の感想

講師の先生方から和紙のことについていろいろと教えていただき、もっと和紙のことを知りたいと思った。

3年間版画コースだったので、今年は今までの集大成だと思い、一番良い作品を作ろうという気持ちで取り組んだ。今までお世話になった講師の先生方に感謝の気持ちを伝えられるように頑張った。

成果

地域の方々を指導者として招聘したことで、生徒は、地域の方々と深く交流することができた。また、地域や日本の伝統的な文化への関心がさらに高まった。

伝統的な文化への関心が高まったことで、自ら進んで学習を進め、知識や技能が身に付いただけでなく、自分の住んでいる地域や日本に誇りを持って生活できるようになり、地域の行事にも積極的に参加できた。